

商店街名:豊川地区商店街(豊川市)

【表参道発展会、豊川商店街振興組合、豊川門前通り商店街振興組合、西本町商店街振興組合、稲美会】

●**キャッチコピー**

一大観光地として往年の賑わいの復興～豊川の顔づくり～

●**活性化モデル商店街としてのモデル性**

これまでの地道なまちづくりと B-1 グランプリ全国大会開催による盛り上がりの相乗効果により訪れたいくなるまち豊川を目指す

◎商店街の将来ビジョン

豊川地区には豊川稲荷があり、古くから門前商店街が形成され発展してきたが、近年、観光客数は減少し、商店街の賑わいが低下してきている。こうした状況の中、若手店主等が中心となって自発的なまちづくり活動を行っており、平成 19 年度にはまちづくり会社「(株)豊川まちづくりそわか」が設立され、まちづくり拠点「いっぷく亭」を開店し、賑わいの回復に努めているところである。

当該地区では、平成 25 年度に B-1 の全国大会の開催が決定されており、大きな集客を見込んでいる。この集客効果をさらに高め、かつ持続させるため、おもてなしに資するイベントの実施や商店街の回遊性を高める仕掛け作りを行う。

◎具体的に取組む事業内容

○地域住民・団体・大学等との連携・交流事業(24 年度～27 年度)

商店街ファサード整備、クーポン券事業、市場調査実験店舗設置等

○地域資源活用事業(24 年度～25 年度)

豊川市をはじめ愛知県のご当地グルメを紹介及び販売、B-1 グランプリ全国大会開催の知名度を活かし、魅力を発信

○個性・魅力の創出事業(25 年度～26 年度)

商店街の個店の魅力を知るための食べ歩きイベント等

○地域経済活性化事業(25 年度～26 年度)

30 万人～50 万人の集客力を持つ B-1 グランプリ全国大会の開催により、地域経済を活性化する事業、商店街の個店の魅力を知るための食べ歩きイベント

○経済産業省の採択事業(25 年度)

快適な買い物空間創出のためのアーケードの改修及びアーケード活用イベント等

○環境対策事業(25 年度～27 年度)

商店街の回遊性向上に資するイベント及び休憩のためのポケットパーク用地買収、整備